

齋藤清美術館
KIYOSHI SAITO MUSEUM OF ART, YANAIZU

齋藤清が見た日本
求め続けた会津

KIYOSHI'S RETURN HOME

2020. 9.19 [SAT]

11.29 [SUN]

- 開館時間 9:00~16:30(入館16:00まで)
- 休館日 月曜日(祝祭日の場合その翌日)
- 観覧料(1人) ※()内は15名以上の団体料金
大人510円(410円) 高校・大学生300円(200円)
中学生以下 無料

【主催】やないづ町立齋藤清美術館

【後援】福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM、エフエム会津、喜多方シティエフエム、只見川電源流域振興協議会、奥会津五町村活性化協議会、只見川ライン観光協会、極上の会津プロジェクト協議会

▼稔りの会津(15) 1994年 紙・木版

構図か、
憧憬か。
世界を描いた画家を
突き動かした、会津の風景。



斎藤清が見た日本 求め続けた会津

KIYOSHI'S RETURN HOME

2020.9.19 [SAT]

11.29 [SUN]

斎藤清が、生まれ故郷・会津に移住したのは晩年のことでした。生涯の大部分で生活の拠点としたのは東京、鎌倉。また1950年代からは、欧米を中心に韓国・中国・インドなど世界各国を訪れています。「郷土の」「郷愁の」という言葉で語られがちな画家は、実にグローバルに活躍した人物だったのです。一方で斎藤は、「どこが自分のふるさとなのか」と自問し、会津に対して複雑な感情を抱き続けていました。単純に「懐かしい」という言葉では言い尽くせない、深い想い。そうした中から生み出された作品が、見るものにやみ難き望郷の念を抱かせるのは、なぜなのでしょう。異郷にあった会津人・斎藤清が会津を描くということ。その意味を改めて問い直し、斎藤清の風景画が持つ魅力に迫ります。



(上) 会津の子供たち(43) 1939年 紙・鉛筆
(下) 柿の会津(37) 1994年 紙・木版



(左) 角屋 京都(B) 1967年 紙・木版
(右) 六月 鎌倉(C) 1972年 紙・木版
(下) 模様の街 大洲市 1985年 紙・木版

斎藤清が描き続けた、日本の姿。
対比させると、見えてくる
描かれたものの差違。
それは、関心の差違。
差違はどこから—斎藤清にとつての
故郷・会津を考える。

斎藤清 会津をめぐる足跡

- 1907年 会津坂下町に生まれる。
- 1911年 北海道夕張に移住する。
- 1930年 はじめて上京する。
- 1931年 2度目の上京、以降上野・板橋に居を構える。
- 1937年 はじめて帰郷する。以降、たびたび会津を訪れる。
- 1970年 鎌倉市に移住する。
- 1987年 柳津町に移住する。
- 1997年 会津若松市内の病院で逝去。

ACTIVITY	ギャラリートーク ■日時: 会期中の第1・第3日曜日 14:00~ ■場所: 展示室内 ■参加費: 無料(要観覧券) ■定員: 各回先着5名程度	秋のミュージアムコンサート ■演者: カルテット・シンボシオン ■日時: 9/27(日) 14:00~15:30 ■場所: ホール ■参加費: 無料(要観覧券) ■定員: 先着25名	やないづの家宝展2020 ■9/19(土)~11/29(日) 9:00~16:00 ■場所: ライブラリーコーナー・映像コーナー	一家に一枚プロジェクト2020 ■10/20(火)~11/29(日) 9:00~16:00 ■場所: アートテラス
	ミュージアム・カフェ ■日時: 会期中、不定期開催 ※詳細は、HP等でご確認ください。 ■場所: ホール	関連イベント ライフミュージアムネットワーク2020 連続オープンディスカッション 第2回「清の眼 根っこの地域学」 ■講師: 金子勝之・金盛郁子・大里正樹・伊藤たまき(予定) ■日時: 9/19(土) 16:00~18:00 ■場所: 斎藤清美術館 ■主催: ライフミュージアムネットワーク実行委員会 共催: 斎藤清美術館 ■定員: 先着20名(要申込) ■お問い合わせ・お申し込み: 福島県立博物館		

館長講座・学芸員講座
 ■日時: 9/19(土)、10/17(土)、11/21(土) 14:00~15:30
 ■場所: ホール ■参加費: 無料(要観覧券)
 ■定員: 各回先着25名 ※詳細は、HP等でご確認ください。

館内改修工事及び展示室燻蒸作業のため休館
 ■日程: 2020.12/1(火)~2021.4/9(金)

※新型コロナウイルス感染症拡散防止のため、展覧会やイベントの開催日時等が変更になる場合がございます。詳細は当館HPにてご確認ください。

■アクセス
 東北道→磐越道→会津坂下IC→R252を只見町方面へ5km(道の駅 会津柳津内)
 東京(東北新幹線)→郡山(磐越西線)→会津若松(只見線)→会津柳津
 〒969-7201
 福島県河沼郡柳津町大字柳津字下平乙187
 TEL: 0241-42-3630
 ■bijutsu@town.yanaizu.fukushima.jp



斎藤清美術館
 KIYOSHI SAITO MUSEUM OF ART, YANAIZU